




夢中がいっぱい 左近山の子 特別号

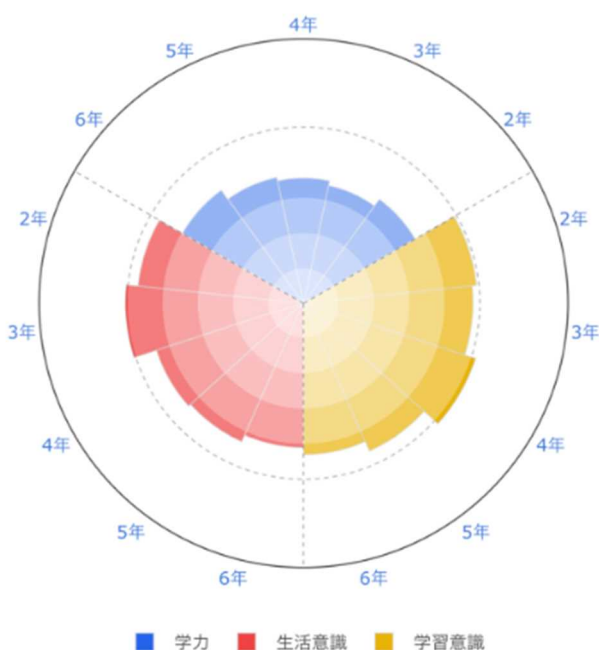
～つながる学び（知）・つながる仲間（徳・体）・つながる地域・未来（公・開）～  横浜市立左近山小学校

令和6年度 横浜市学力・学習状況調査の結果について

今年度2～6年生が実施した「横浜市学力・学習状況調査」の結果についてご報告します。2～6年生の児童に関しては夏休み明けに個人票で結果をお知らせしています。ここでは、本校の各学年の今の取り組みと今後の方向性について、ご報告いたします。

○学校全体の結果チャートおよび各学年の傾向

令和6年度



※二重円のうち、内側の円が横浜市の平均値

2年	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の習得に向けて朝学習の時間を活用したり、ノートを使って練習したりしています。 算数では、プリントやスキルを活用し、課題に合わせた取り組み方や進め方で学習しています。 毎週定期的に読書の時間を確保し、本に親しめるようにしています。
3年	<ul style="list-style-type: none"> 新出漢字の習得のために、毎週朝の活動時間を活用して練習と小テストを行っています。 テストの達成度に応じて、誤答が多かった問題を中心に、詳細な解説や補習を行っています。 毎週月・水曜日に、学習の進度に合わせた補習プリントを宿題として出しています。
4年	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の習得に向けて宿題と連携した漢字小テストを行っています。 語彙を増やすために、新しい言葉を進んで調べる活動に取り組んでいます。 算数では、日々の授業の始めに九九の計算練習をすることで基礎の計算力の定着を図っています。
5年	<ul style="list-style-type: none"> デジタルドリルを活用し、同じ課題を繰り返し取り組むことで学習内容の習得を図っています。 毎週末、自主学習を宿題として出しています。知識や技能を活用する力、ICTを活用する力を伸ばせるように工夫しています。
6年	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の習得のために、宿題と連携した漢字小テストを週に2回実施しています。 算数では、自分のペースで学習を進めるコースと、教員に教わりながら進めるコースを選べるようにすることで「わかる・できる」が増えるようにしています。

学校全体として、学力は横浜市の平均より10～20%下回っています。より一層、校内の重点研究を基に「楽しい」授業を目指して授業改善を図っていきます。また、教科担当制を通して、どの児童にも「わかりやすい」授業を目指して努めてまいります。

ご家庭では、朝食や十分な睡眠をとること、ゲーム機器やスマートフォンの使用時間を家庭で話し合うことなど、規則正しい生活を送り、家庭学習の習慣が身に付くようにご協力よろしくお願いいたします。

